

朝日 中学生ウイークリー 2/12

asahi chugakusei weekly

©朝日学生新聞社 〒104-8433 東京都中央区築地5-3-2朝日新聞社新館9階 ☎03(3545)5223(広報) ☎03(3545)5222(編集) 購読申し込み0120-415843 ウェブサイト www.asagaku.com



米軍普天間飛行場は普天間中学校の運動場のすぐそばにあり、米軍機の騒音被害や墜落の危険に悩まされています。2010年6月16日、同中の屋上から、猪野元健写す

在日米軍再編見直しへ

手嶋龍一さんに聞く

先行き不透明 新たな火種

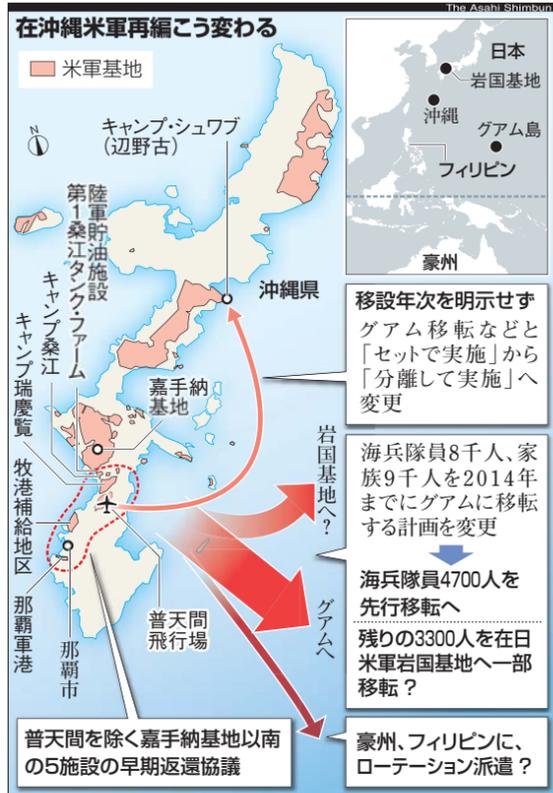


日米両政府が、在日米軍再編の道筋を見直す方針を発表しました。沖縄の海兵隊(戦時の上陸部隊)の一部がグアムに移転し、米軍嘉手納基地以南の米軍5施設が先行して日本に返還される可能性が出てきました。これまで米側は、グアム移転と基地返還は米軍普天間飛行場の移設と同時に進めようとしてきましたが、今後は切り離して対応することが明記されました。在日米軍基地をめぐる動きについて、元NHKワシントン支局長で外交ジャーナリストの手嶋龍一さんに写真に聞きました。(今井尚、松村大行)

普天間移設とグアム移転切り離す 沖縄の海兵隊1万人 基地固定化?

日米両政府が沖縄の米軍基地の在り方を見直そうと話し合ってきた米軍再編問題が新たな展開を見せました。2006年に日米両政府が交わした合意では、米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)を名護市辺野古へ移転すると併せて、海兵隊約4700人の海兵隊をグアムに移転させ、普天間飛行場を除く残り5施設も先行して返還する案を日本側

約8千人をグアムに移し、米軍嘉手納基地以南の6施設を日本に返還することに決まっています。ところが、普天間飛行場の移設に見通しが立たない中、日米両国は従来の合意を見直し、米側は普天間移設と基地再編を切り離し、移設が進まなくても、先に約4700人の海兵隊をグアムに移転させ、普天間飛行場を除く残り5施設も先行して返還する案を日本側



再編見直しのポイント

- 日米両政府は米軍普天間飛行場は名護市辺野古へ移すのがよいと信じている
- 海兵隊のグアム移転と米軍嘉手納基地以南の土地返還は、普天間移設とは切り離して考える
- 沖縄に残る海兵隊の規模はロードマップ(行程表)に沿ったものになる
- 今後数週間から数カ月、調整作業をする

「最重要地域」の中核 日本ではない? 米の防衛の機軸、豪州に移る可能性

それを裏付けるかのような出来事がある。オバマ米大統領が昨年11月17日に訪問先のオーストラリアの連邦議会で行ったアジア太平洋政策の重要演説です。大統領はその中で、中国が軍事力を増す中、アジア太平洋地域はアメリカの安全保障にとって「最重要地域」だと宣言したものの、中核となるのが日本だとは言わなかったのです。米豪両国首脳はその前日

日米両政府の今回の共同発表は、普天間を移せなくても、先に海兵隊は移転させ、基地も返還するという内容でした。一見すると、アメリカ側が大きく譲歩している、日本は得をするような内容に見えますが、そうではありません。沖縄に今後1万人規模

【沖縄の米軍基地】日本の国土の0.6%に相当する沖縄に、米軍施設の73.9%が集中している。沖縄に駐留する米軍人(カッコ内は日本に駐留する米軍人の総数)は、海兵隊14958人(16881人)、空軍6676人(12711人)、陸軍1761人(2594人)、海軍1217人(3779人)で計24612人(35965人)。※2009年9月末現在

オンリーワンの指導があなたを合格に導きます!

東大生とプロ講師によるマンツーマン指導

究極のマンツーマン指導で

合格作戦スタート!

無料教育相談 随時受付中!

当会の豊富な指導実績に基づいて、望ましい学習の進め方を具体的にご提案させていただいております。ご自身の学習の進め方に少しでも不安をお持ちの方はご相談ください。

授業料 4,200円/時~ ※詳細はお問い合わせください。

詳しくはお電話かHPからお問い合わせください。

東大生・プロ講師による完全個人指導塾&家庭教師派遣

Todai Keisetsukai

【最高の講師】

0120-3150-54 9:00~22:00 (年中無休)

東大生・プロ講師による完全個人指導塾&家庭教師派遣

本部・教室 〒160-0007 新宿区荒木町12-2 アミティ四谷 丸の内線四谷三丁目駅徒歩6分 都営新宿線曙橋駅徒歩4分

http://www.keisetsukai.com (PC・携帯)